

小4～

ごみについて調べてみよう

数人グループ

分別ゲーム

2日

屋内

■概要

ごみの種類とごみの分別について記したカルタを使って、ごみ分別や減量をゲームの中で学習する。

■ねらい

ごみの分別について、小学生の頃から正しく学ぶことにより、ごみ分別や減量を習慣として身につかせる。

■準備物

- ごみや分別方法に関するクイズ
- カルタを作る紙材料
- 筆記用具
- はさみ、カッター等の文具

■進め方

活動	時間	内 容	注意事項
導入	45分	広島市のごみの状況や分別制度について、ごみをなぜ分けるのかを講義を通して学ぶ。	出前環境講座やごみ減量啓発用DVDなどを利用する。
宿題		各家庭でのごみ出しの様子や分別について疑問に思っていること、家にあるリサイクル物品は何かがあるかなどを、各自で調べさせる。	
創作活動	60分	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ毎に、ごみの区分けの難しいもの、出し方のわからないもの、どんなものにリサイクルされているか、自分たちの周りのリサイクル物品は何から作られているかなどを話し合っ、カルタを作るネタ探しをする。 ・分別を間違えやすいもの、分別方法の注意点、リサイクル製品の原料などを読み札にして、ごみやリサイクルに関するカルタを作る。 	
実習	30分	ゲームやクイズをしながら、様々なごみの分別や処分、リサイクルについて学ぶ。	
まとめ	15分	ゲームが終わったあとで、各グループで作ったカルタを発表しあって、ごみの出し方や分別についてみんなで考える。	
(見学)		(清掃工場や西部リサイクルプラザへの見学)	

(授業の場合 導入 45分×1、創作活動・実習・まとめ 45分×2)

■解説

グループでの活動ではなく、クラス全員で〇×クイズとして行う方法もある。